

市民の健康を支える 努力惜しまず



年頭にあたり、皆さまに「挨拶申し上げます。

平素は、体育協会の活動に対し温かいご支援を賜り、厚くお礼を申し上げます。

さて本会は昭和二十一年に設立し、平成二十八年度ももちまして七十周年を迎えることができました。

これまで「市民総スポーツ」を合言葉に先輩諸兄のご指導と、加盟單位協会の温かいご支援により、現在

新年 あけまして おめでとうございませす

塩竈のスポーツを牽引し七十年
今後も市民の健康増進に努める

体協スポーツニュース
スポーツ広報委員会

二十三單位協会が加盟する大きな団体となったとであります。

昭和六十一年に塩竈市体育館（現：塩釜ガス体育館）続いて、平成八年に塩竈市温水プール（ユープル）が開館以降、市民の生涯スポーツの拠点としてさらに発展してまいりました。

また、平成十三年には本会が法人格（特定非営利活動法人）を取得し、平成十八年四月、塩竈市より指定管理者として、両施設の管理運営と地域スポーツの推進に努めております。

本会は「生涯スポーツの拠点として、新しいことこ

も臆せず挑戦」をテーマに、今後も塩竈市民の健康の保持増進のため、関係機関、加盟單位協会の会員の皆様と共に一層の努力をしてまいりませす。

本年も、皆様の更なるご支援をお願いするとともに、皆様のご健勝とご多幸をご祈念申し上げます。

平成二十九年
一月吉日
塩釜市体育協会会長
志賀重信



平成29年
2月号
Vol. 27

去る平成29年1月29日、「特定非営利活動法人 塩釜市体育協会創立70周年記念 第13回水泳記録会」が行われました。

老若男女、下は4歳から上は85歳まで、幅広い方に愛されているこの大会。今回は参加者数135名と、例年よりは若干少ない人数でしたが、それを感じさせないほどの熱気がプール全体を包んでいました。

午前中に行われた種目の中でも、一番ヒートアップしたのは、未就学児や小学校低学年の子ども達が、ライバル心むき出しで、懸命にバタ足をしていた2.5m板キックです。小さいながらも、隣には負けたくないという気持ちが、周りにピンピン伝わってきて応援にも力が入りました。

昼食後に行われる、毎年恒例のチャレンジタイムには31名が参加。今回は缶クッキーやキャラクタータオルが賞品として準備され、その出番



幅広く愛されて ♥ 13回目の記録会

特定非営利活動法人 塩釜市体育協会創立70周年記念 第13回水泳記録会

がくるのを今か今かと待っていました。

4レース目で申告タイムの前後0.1秒差の惜しかったで賞が出ると、7レース目では2名が申告どおりのピタリ賞を出すなど、その泳ぎの正確さに個人はもとより、会場中が大いに沸きました。賞を獲得したみなさん、おめでとうございます。

さて、塩竈市温水プールの大会ではお馴染みとなった食べ物の移動販売車。今回の水泳記録会でも、期待を裏切らず登場です。今回はチュロスやラーメンなどを提供していただきましたが、中には、これを楽しみに参加している方もいるようですね。

さて、この水泳記録会は、ただ記録を取るだけではありません。一年の初めに自分の今の実力を確認できる大会であり、その年の目標を立てることができる大会でもあるのです。どうぞ、参加者の皆さんの今後の練習に役立ちますように。



おらほの☆お元気さん



加藤 勝寿 さん (72)

「しおがま男前ダンベルクラブ」で運動するようになって三年が経ちます。これまで、メンバーが入れ替わりながらも、大体十五名前後で月二回、運動に精を出していました。

そんな時、「春のさくらウォーキング」に参加したのがきっかけで、「シニア教室」や「セラバンドでエクササイズ」、「浦戸の島めぐりウォーキング」など、体育館の教室や事業に参加するようになりました。他にも、体育館のトレーニング室を使ったり、ランニングコースを歩いたりもしています。

若い頃から旅するのが好きで、これまで畿島神社や京都等を見て回りました。昨年は妻と一緒に三重県の二見ヶ浦の夫婦岩を見てきたんですよ。

その旅好きが高じて、宮城県ユースホステル協会に登録しています。その活動には、塩釜地区はもとより野蒜や松山など色々な場所から人が集まる為、たくさんのお出合いがあって、毎回新鮮ですね。

その中でも、特に気心の知れた仲間と集まって騒ぐのは楽しいです。

健康の秘訣は、動くこと、考える事、人との対話でしょうか。

若い人たちと話をするのも良い刺激になっていきますよ。

学ぶ心 いつまでも これからも

第1回仙台管内研修会 塩釜ガス体育館 1F 研修室
第2回仙台管内研修会 パレス松洲 芙蓉の間

今年度、仙台管内体育協会の研修会が、2度開かれました。1度目は、平成28年12月16日に塩釜ガス体育館の第1研修室で、昨年も来て頂いた永富良一氏から「健康づくりの運動について」を学びました。年齢を重ねるほどに、運動をするのが億劫になったり、周りから危ないからと止められたりされがちです。だからといって、至れり尽くせりの状態が長く続くと、出来ていたことが出来なくなる恐れが…。歳だから、やめるのではなく、現状の状態をいつまでも保つことが出来るように運動を続けていくことが大事なのです。



東北大学大学院
医学研究科
副研究科長
永富良一氏↓



↑市民スポーツ
ボランティア・
SV2004
代表理事 泉田和雄氏

2度目は、平成29年2月15日～16日にパレス松洲で、泉田和雄氏から講習を受けました。題して「地域とスポーツを繋ぐ、スポーツボランティアの今と未来」です。県内にはたくさんのスポーツ団体がありますが、会場の設営や撤収、障害者対応等は、ボランティアが行っていることが多く、その方たちがいてこそ、イベントや試合が成り立つといっても過言ではないのです。スポーツによる地域活性化の推進役として、今、まさに必要な存在だということを知りました。お二人の講義を生かして、塩釜の「市民総スポーツ」を盛り上げていきたいと思いました。

福をトりにんで良い一年に

願掛け処が、今年もプールに登場しました！
年明け1月5日～1月13日までの9日間、プールでは、お正月イベントとして、福笑いとおペットボトルキャップで作った絵合わせを準備。また、願掛け処も設置し、今年一年の抱負や願い事を絵馬に書き、願掛け処に飾っていただきました。

期間中、子供たちはもちろん、サークルの待ち時間を利用して、保護者の方も絵馬を書いたり福笑いをしたりと、なかなかの盛況っぷりでした。

今年は酉年。皆様有福をたくさんトリ込んで、どうぞ良い年になりますように。



平成二十八年度
塩竈市総合体育大会試合結果

○ソフトテニス○

塩竈市総合体育大会 第二十八回ソフトテニスの部
兼 第五十九回塩釜市長杯ソフトテニス大会
日付：平成二十八年十一月二十六日(土)
会場：塩釜カヌー体育館
参加者：一般男二十八名・女十四名・計四十二名

一般男子A	優勝	榎 大友ペア
準優勝	秋田・文屋ペア	
第三位	小松・福島ペア	
一般女子A	優勝	文屋・山田ペア
準優勝	菊池・中原ペア	
第三位	菅生・内海ペア	
一般男女B(シニアミックス)	優勝	加藤・松野ペア
準優勝	大野・後藤ペア	
第三位	笹谷・菊池ペア	



我が塩釜市体育協会の七〇周年記念祝賀会では、今回紹介した三〇〇運動を行いました。

感じたことは人それぞれですが、飽食だと言われている時代だからこそ、こういった考えや取り組みを発信していきたいですね。

「もったいない」を合言葉に・・・

編集後記

編集・発行
特定非営利活動法人 塩釜市体育協会
塩竈市温水プール(ユープル)内
住所 〒985-0006 宮城県塩竈市字杉の入裏 39-173
電話 022-363-4501 FAX 022-366-0281
E-MAIL pool@npo-shiogama-taikyo.or.jp
URL http://www.npo-shiogama-taikyo.or.jp/